

Panasonic

NSB-AM 2バンドデジタルシンセサイザレシーバ

取扱説明書

品番 R-039

保証書別添

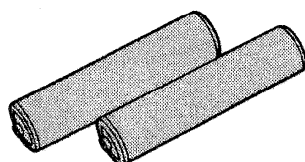
- 取扱説明書と保証書は、よくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証書は必ず「販売店名・購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受取りください。

このたびはパナソニック「NSB-AM 2バンドデジタルシンセサイザ
レシーバ」をお求めいただきましてまことにありがとうございました。

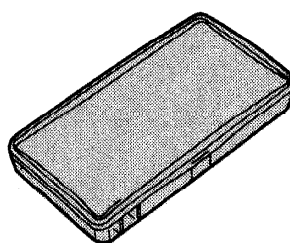
目 次

付属品	2
乾電池の入れかた	3
各部のなまえと働き	4～7
キーホールド ボタンについて	8
現在時刻の合わせかた	9
AM放送を聞くには	10～16
よりよい受信をするには	11
エリアバンクを使用しないとき	12
●希望のAM放送局をメモリーするには	13
●メモリーしたAM放送局を呼出すには	14
●使わないメモリー番号を消すには	14
ラジオたんぱを聞くには	16～18
オートスキャン(自動選局)について	18
マニュアル選局について	18
タイマースタンバイをセットするには	19
アラームをセットするには	20
ご注意	21
乾電池の取替え時期	21
本機について	22
アフターサービスについて	23
定格	裏表紙

付属品



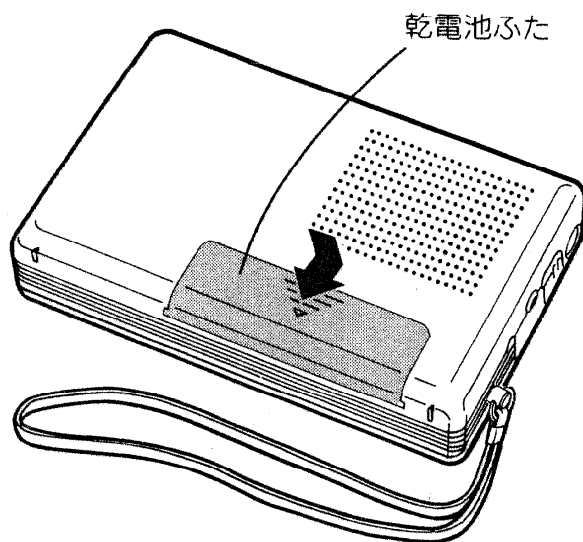
単3形乾電池
R6P



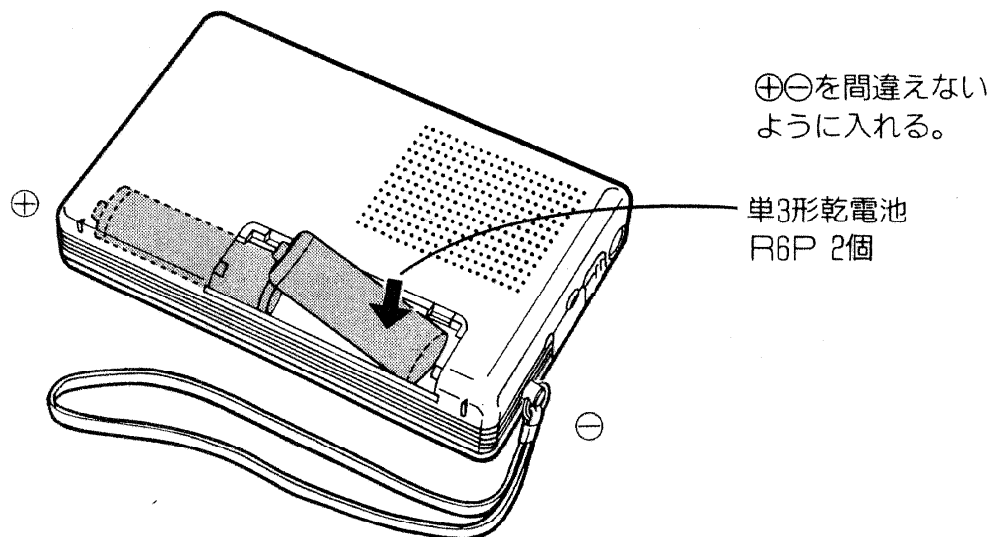
キャリングケース

乾電池の入れかた

1 乾電池ふたを開ける。



2 付属の乾電池を入れる。



- 取出すときは電池の⊖側を押してください。

お買い上げ後、はじめて乾電池を入れたときは、ディスプレイのAM12:00
が点滅します。



各部のなまえと働き

パワーレベル切換スイッチ (POWER LEVEL)

^{ハイ} HI : ダイナミックなサウンド
を聞くことができます。

^{ノーマル} NOR : 通常はこの位置でお聞き
ください。

インサイドホン端子(🔌)

インサイドホンRP-HV20(別売り)
を接続します。使用するとき、パ
ワーレベルを^{ノーマル} NORにしてお聞き
ください。

インサイドホン使用時のお願い

耳を刺激するような音量で、長時間続けて
お聞きになることは避けてください。

外部電源端子

(DC IN 3V ^{イン} ⊖ ⊕)

ACアダプタ RP-AC3(別売り)
を接続すると自動的にAC電源に
切替わります。

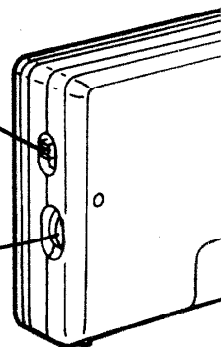
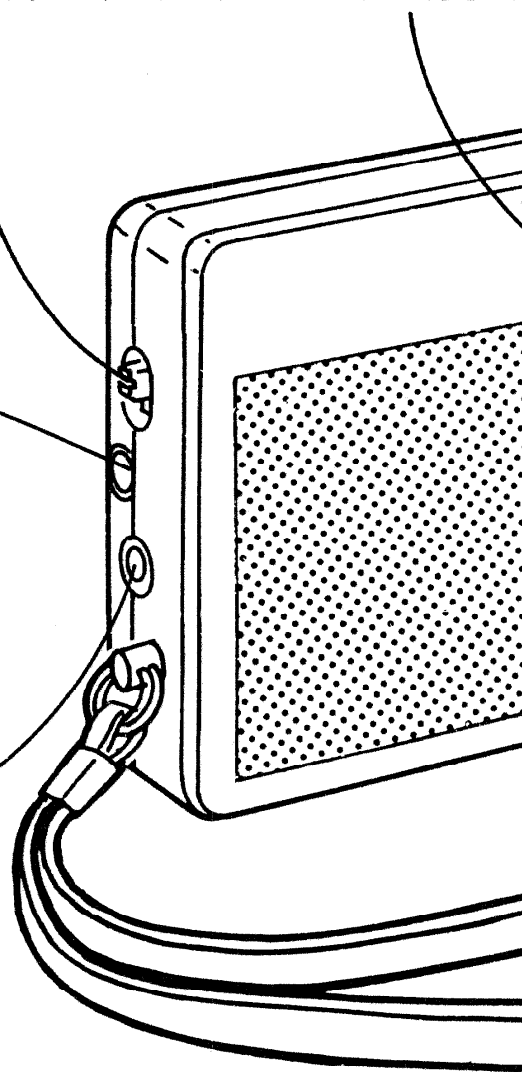
プログラム切換スイッチ (NSB 1/2)

NSB1 (第1プロ) またはNSB2
(第2プロ)を選んでください。



音量調整つまみ (^{ボリューム} VOLUME)

^{ライト} ライトボタン(LIGHT)
押すと液晶ディスプレイが明るく



なります。

操作ボタン  P 6

液晶ディスプレイ  P 6

メモリーセレクト/スキャンボタン

メモリーセレクト スキャン
(M.SELECT/SCAN)

プリセットした放送局を呼出するときや、希望の放送局をメモリーするときに使用します。また、NSBを受信するときは、ボタンを押すたびに3→6→9と受信周波数が切換わります。  P 11

バンド
バンド切換ボタン(BAND)

AM/NSBを選びます。  P 11

パワー
電源ボタン(POWER)

ボタンを押すと電源が入り、もう1度押すと切れます。

ハンドストラップ

乾電池ケースふた

メモリー/タイムセットボタン

メモリー タイムセット
(MEMORY/TIME SET)

希望の放送局をメモリーするときや、時刻を調整するときに使用します。



スタンバイボタン(STANDBY)

タイマースタンバイをセットするときに使用します。



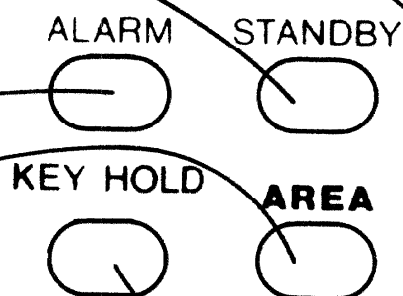
アラームボタン(ALARM)

乗り越し防止アラームをセットするときに使用します。



エリアボタン(AREA)

東京・名古屋・大阪のいずれかを選ぶと、その地域のAM放送局がメモリーセレクト/スキャンボタンで受信できます。



液晶ディスプレイ

(ラジオ)



各部のなまえと働き

選局/時刻調整ボタン

ボタンを押して、時刻または、受信周波数を上げ下げします。

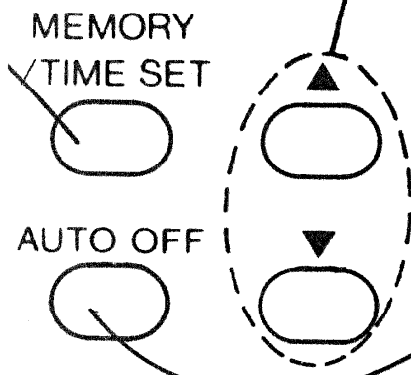


オートオフボタン(AUTO OFF)

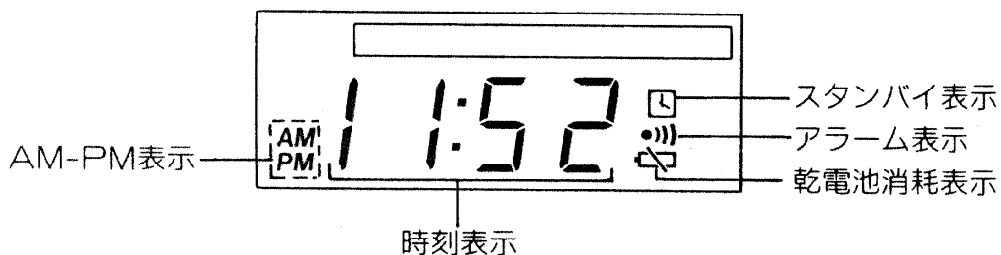
ボタンを押してラジオを聞きたい時間(90分・60分・30分)を選ぶと自動的にラジオが切れます。おやすみになるときに使いになると便利です。

キーホールドボタン(KEY HOLD)

ボタンを押すと、操作キーに誤って触れてもすべてのキーは働きません。ラジオを聞きながら持ち運ぶときにお使いになると便利です。



(時計)



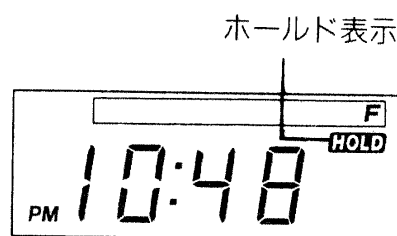
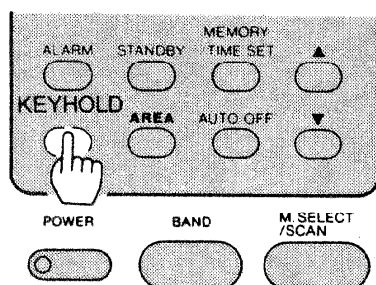
- ラジオをお聞きにならないとき、または乾電池が消耗したときは時刻表示になります。

キーホールドボタンについて

キーホールドボタンを押してホールド状態にしておくと混雑した電車内などで誤って操作ボタンが押されても現在の状態を保持します。

使い方

キーホールドボタンを1度押すと、ホールド状態になり、液晶ディスプレイに "**HOLD**" がでます。



ホールド状態では、操作ボタンを押しても動作しません。キーホールドボタンをもう1度押すと、ホールド解除になります。

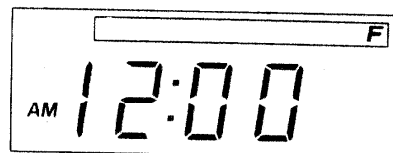
操作前には必ずホールド状態を解除してください。

持ち運びになるときは、液晶ディスプレイや受信状態が変わるような誤ったキー操作を防ぐため、キーホールドボタンを押してホールド状態にしてください。

現在時刻の合わせかた

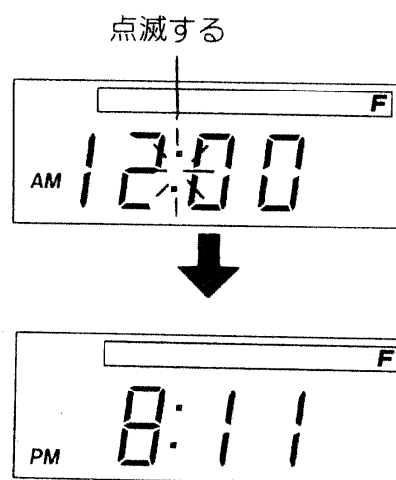
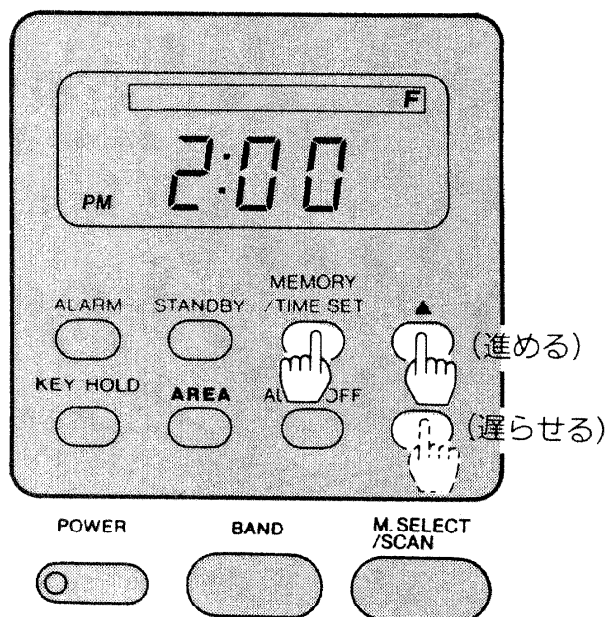
1

ホールドを解除する。
液晶ディスプレイから **HOLD**
表示が消えていることを確認し
てください。



2

メモリー／タイムセットボタンを押しながら、選局／時刻調整ボタンを使って現在時刻にする。



- 「AM」(午前)と「PM」(午後)を間違えないようにセットします。
「AM12:00」は深夜、「PM12:00」は正午です。
- 選局／時刻調整ボタンを押続けると、時刻表示は連続的に進みます。
- 時計は、メモリー／タイムセットボタンから指を離れたとき、0秒から動き出します。

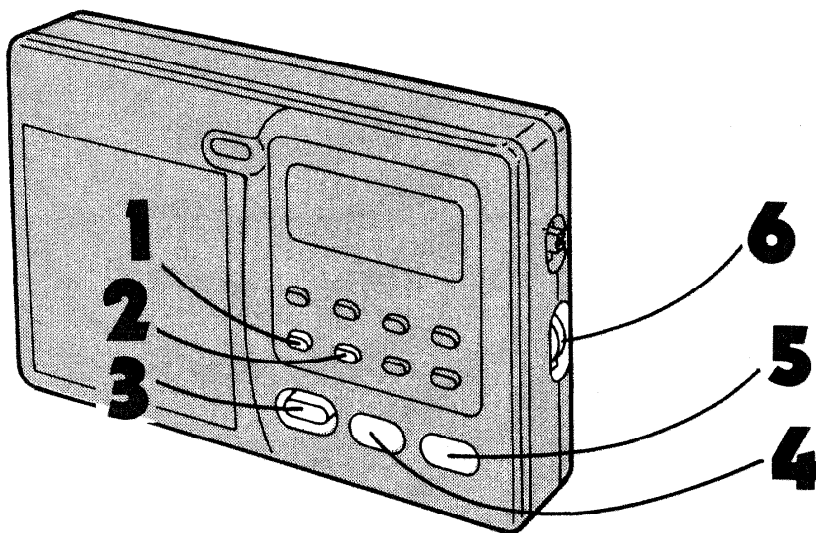
AM放送を聞くには

東京・名古屋・大阪のいずれかの地域では、あらかじめAMの放送局がメモリーされていますので、簡単にAM放送を聞くことができます。

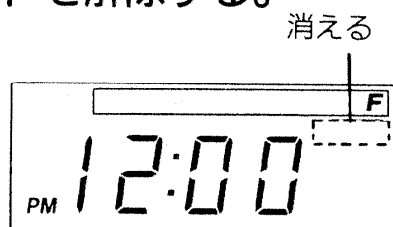
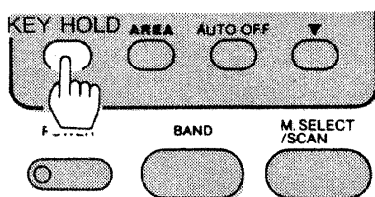
(エリアバンク機能)

———使いかた———

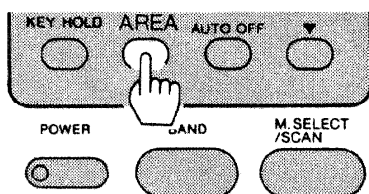
例：東京で954kHzの放送をお聞きになる場合



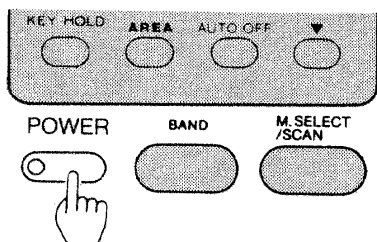
1 キーホールドボタンを押してホールドを解除する。



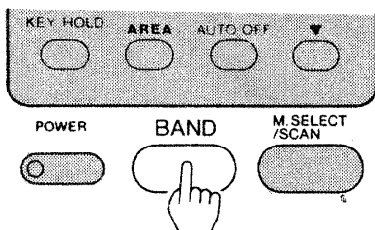
2 エリアボタンを押して、現在地を選ぶ。
(電源「切」の状態で作します。)



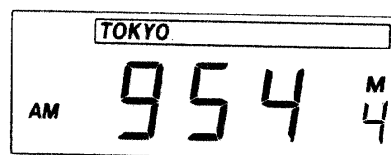
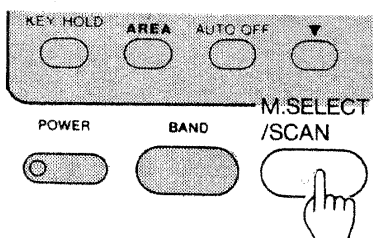
3 電源を入れる



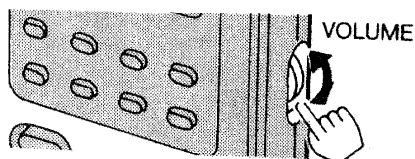
4 希望のバンドを選ぶ。



5 メモリーセレクト/スキャンボタンを押して希望のAM放送局を選ぶ。(16ページの表をご覧ください。)

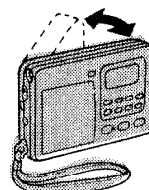


6 音量を調整する。



よりよい受信をするには

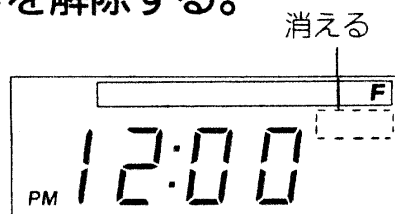
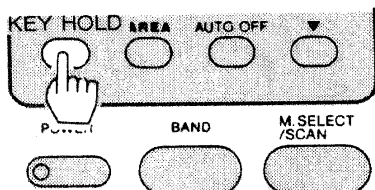
内蔵のフェライトアンテナが働きます。
本機の向きを変えて、最もよく聞こえるよう
に調整してください。



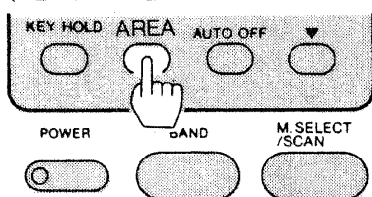
乗物や建物などの中では、電波が弱まり聞こえにくくなることがありますのでできるだけ窓ぎわでお聞きください。なお、トンネル内や地下鉄など、電波の弱いところでは聞こえないことがあります。

エリアバンクを使用しないとき

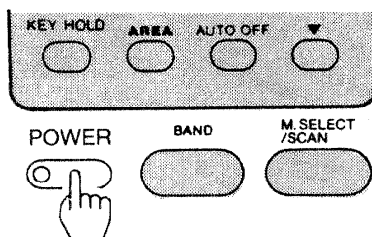
- 1 キーホールドボタンを押してホールドを解除する。



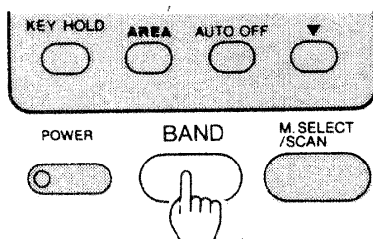
- 2 エリアボタンを押してフリーゾーン表示を選ぶ。
(電源「切」の状態で作します。)



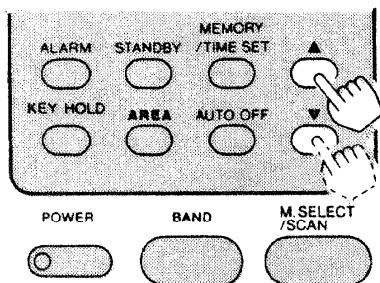
- 3 電源を入れる。



- 4 希望のバンドを選ぶ。



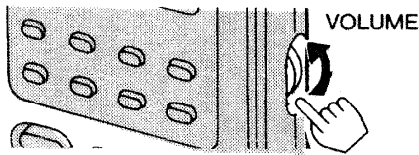
- 5 選局/時刻調整ボタンを押して、希望の放送局を選ぶ。



- 押し続けると数字は連続的に進みます。
- 一度ずつ押すと、押すたびに、受信周波数は9kHzずつ変わります。

AM放送を聞くには

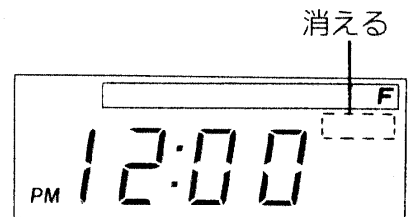
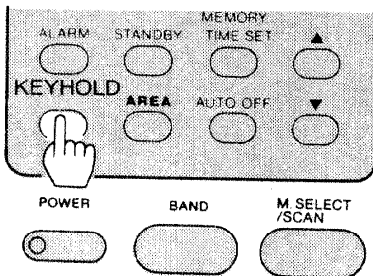
6 音量を調整する。



希望のAM放送局をメモリーするには、あらかじめ放送局をメモリー(記憶)させておくと、あとは簡単に呼出し選局できます。7局までメモリーできます。

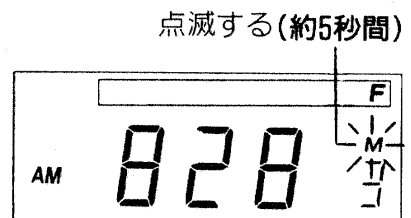
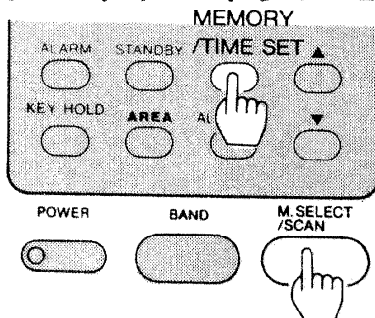
例：AM828kHzを“3”にメモリーする場合。

1 キーホールドボタンを押してホールドを解除する。

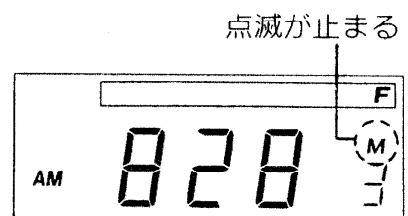
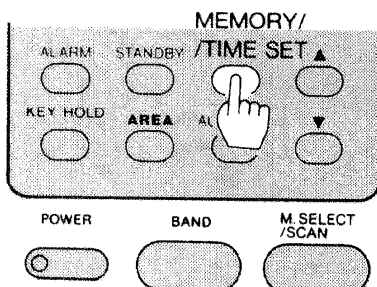


●エリア表示を“F”にし、828kHzを受信します。

2 メモリー/タイムセットボタンを押し、メモリーセレクト/スキャンボタンでメモリー番号3を選ぶ。

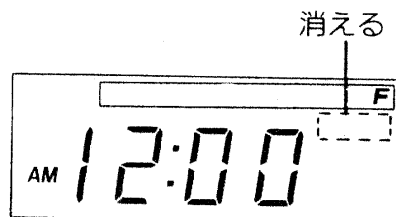
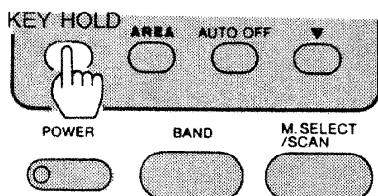


3 5秒以内に次の動作3をしてください。 もう1度メモリー/タイムセットボタンを押す。



メモリーしたAM放送局を呼出すには

- 1 キーホールドボタンを押してホールドを解除する。



- 2 電源を入れバンド切換ボタンを押してAM放送局を選ぶ。

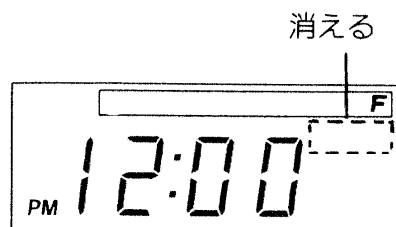
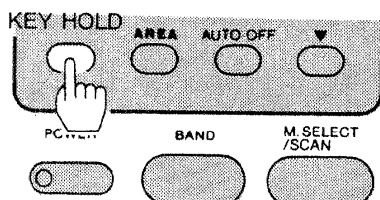
- 3 メモリーセレクト／スキャンボタンを押して、メモリーされているメモリー番号を選ぶ。

- メモリー番号が1に戻ると“ピッピッ”と2回音が鳴ります。

使わないメモリー番号を消すには

例：AMメモリー番号“3”を消すとき。

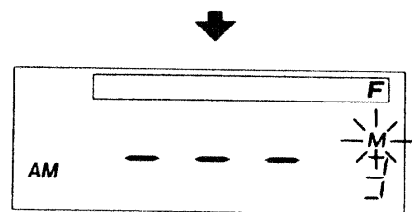
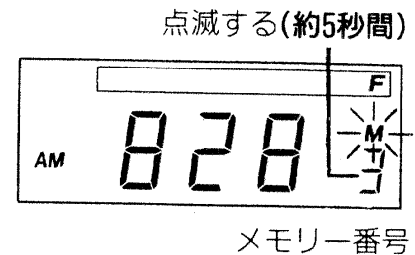
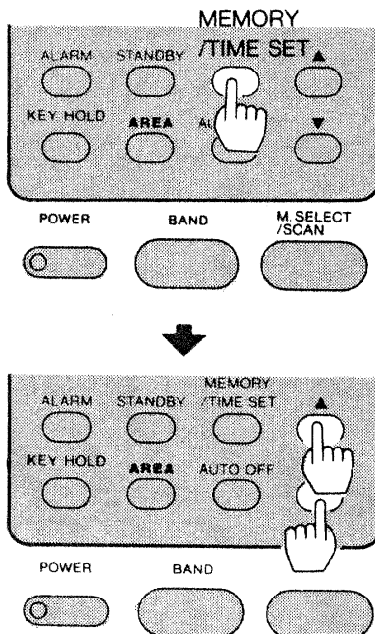
- 1 キーホールドボタンを押してホールドを解除する。



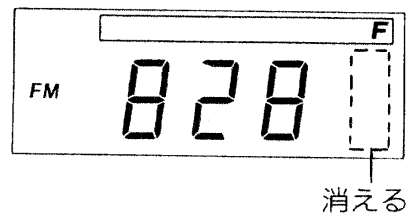
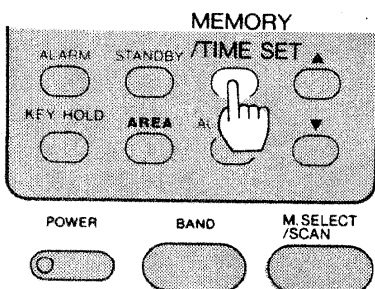
- エリア表示を“F”にし、AMメモリー番号“3”を受信します。

AM放送を聞くには

2 メモリー／タイムセットボタンを押し、選局／時刻調整ボタンを2つ同時に押す。



3 もう1度メモリー／タイムセットボタンを押し。



選局／時刻調整ボタンの押し方によっては、828kHz以外の周波数になる場合もあります。

- 上記のように取消すと、メモリーセレクト／スキャンボタンを押しても取消されたメモリー番号をとびこして選局します。
- エリアバンク機能のプリセットメモリーは、消すことができません。
- 消したメモリー番号は、新しく記憶させると、再び使えます。

AM放送を聞くには

エリアバンク機能プリセットch一覧表

	メモリー番号	AM放送	KHz
東京 (TOKYO)	M 1	NHK 第一	594
	M 2	NHK 第二	693
	M 3	FEN	810
	M 4	東京放送	954
	M 5	文化放送	1,134
	M 6	ニッポン放送	1,242
	M 7	RFラジオ日本	1,422
名古屋 (NAGOYA)	M 1	NHK 第一	729
	M 2	北日本放送	738
	M 3	NHK 第二	909
	M 4	中部日本放送	1,053
	M 5	東海ラジオ	1,332
	M 6	岐阜放送	1,431
大阪 (OSAKA)	M 1	ラジオ関西	558
	M 2	NHK 第一	666
	M 3	NHK 第二	828
	M 4	朝日放送	1,008
	M 5	KBS京都	1,143
	M 6	毎日放送	1,179
	M 7	ラジオ大阪	1,314

ラジオたんぱを聞くには

NSB(ラジオたんぱ)には、内容の異なるNSB1(第1プログラム)とNSB2(第2プログラム)があります。

NSB1とNSB2は、それぞれ同じ内容を3種類の周波数(3MHz、6MHz、9MHz)で全国放送していますので最もよく聞こえる周波数を選んで受信してください。

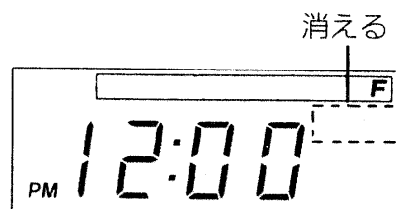
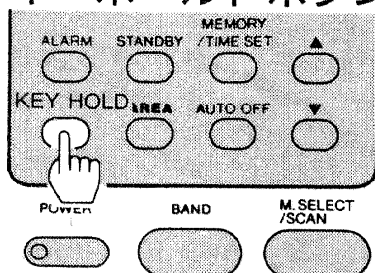
ラジオたんぱを聞くには

—— 使いかた ——

例：NSB2をお聞きになる場合

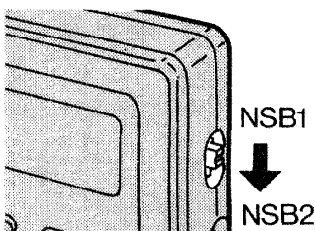
1

キーホールドボタンを押してホールドを解除する。



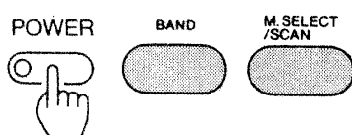
2

プログラム切換スイッチでNSB2を選ぶ。



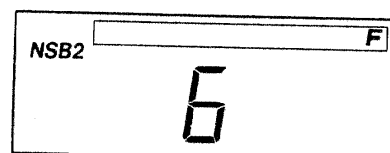
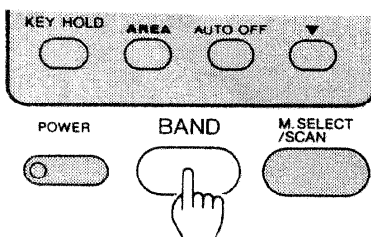
3

電源を入れる。



4

NSBを選ぶ。



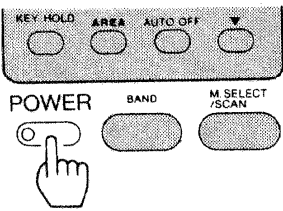
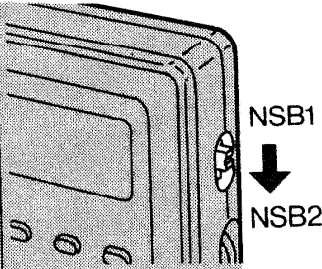
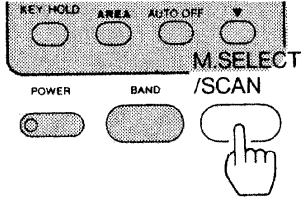
- ラジオたんぱを聞く場合も、AM放送と同様に本機の向きを変えて、最もよく聞こえるように調整してください。

ラジオたんぱを聞くには

オートスキャン(自動選局)について

3MHz・6MHz・9MHzの中から最もよく聞こえる周波数を自動的に選局し、受信する機能です。

下記のどの操作をしてもオートスキャンが始まります。

バンドがNSBのとき	NSB受信中	
電源ボタンを押して電源を入れたとき	プログラム切換スイッチでNSB1とNSB2を切換えたとき	メモリーセレクト／スキャンボタンを0.5秒以上押したとき。
		

受信電波が弱かったり、放送がない場合には、周波数は3→6→9の表示を4回繰り返したのち、前回聞いていた周波数でとまります。

●タイマースタンバイでNSBを選んだときも、オートスキャンが始まります。

マニュアル選局について

自動選局後、メモリーセレクト／スキャンボタンを押すたびに3→6→9の順でお好みの周波数バンドに切換えることができます。(0.5秒以上押し続けるとオートスキャンが始まりますからご注意ください。)

NSBプログラム一覧表

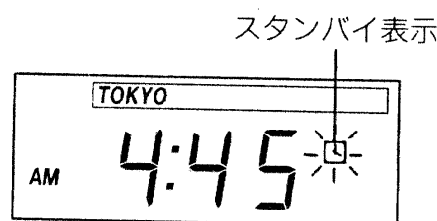
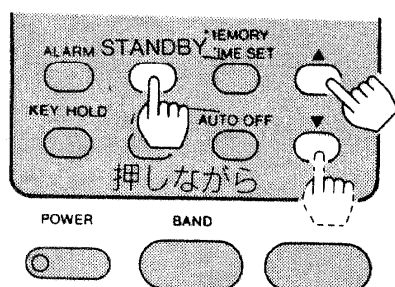
プログラム	周波数表示	
NSB1 (第1プログラム)	3	放送内容は同じです。
	6	
	9	
NSB2 (第2プログラム)	3	放送内容は同じです。
	6	
	9	

タイマースタンバイをセットするには

セットした時刻になると、ラジオが鳴り始めます。
(ホールドを解除してから操作してください。)

- 1** NSBを聞きたい場合は希望のプログラムを選ぶ。
AM放送を聞きたい場合は、希望の周波数を選ぶ。
(聞きたい音量に設定し、電源を“切”の状態にしておきます。)

- 2** スタンバイボタンを押しながら、時刻調整ボタンで希望の時刻にセットする。



セットしたタイマー時刻になると
あなたの選んだ周波数を受信します。約90分で電源が切れます。それ以前
に電源を切るには電源ボタンを押します。

■セットした時刻を変更するには

もう1度タイマー時刻をセットします。前にセットした時刻は解除されます。

■タイマースタンバイを取消すには

スタンバイボタンを押します。(スタンバイ表示が消えます。)

■毎日お使いになるときは

1度セットした時刻は、時間設定を変えるまでメモリーしていますので、次からは、スタンバイボタンを押すだけでセットできます。

インサイドホンを端子に差し込んだままにしておくと、スピーカから音は出ませんのでご注意ください。

アラームをセットするには

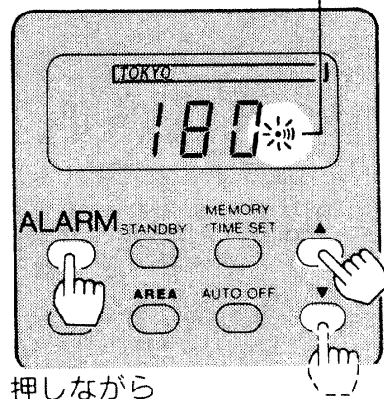
乗り越し防止アラーム機能

~~~~~  
セットした時間が経つと、アラーム音(ピーピー音)が3分間鳴り続けます。  
電車に乗車中、降りる駅の少し前の時間にアラーム音が鳴るようにセット  
すれば、乗り越し防止になります。(1~180分までセットできます。)

アラーム表示

アラームボタンを押しながら選局/  
時刻調整ボタンで希望のアラーム時  
間をセットします。

(ホールドを解除してから操作して  
ください。)



## ■アラーム音を途中で止めるには

ライトボタン以外のボタンを押します。

## ■セットした機能を取消すには

アラームボタンを押します。(アラーム表示が消えます。)

## ■毎日お使いになるときは

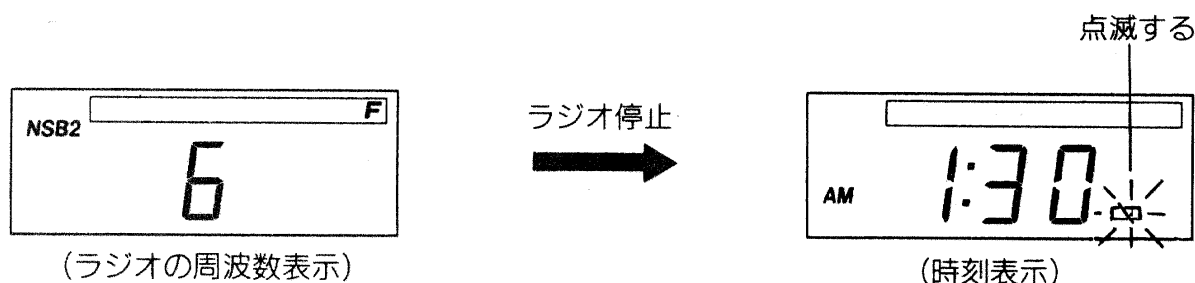
1度セットした時間は、時間設定を変えるまでメモリーしていますので、  
次からは、アラームボタンを押すだけでセットできます。

インサイドホンを端子に差し込んだままにしておくと、スピーカから  
アラーム音はでませんのでご注意ください。

# ご注意

## 乾電池の取替え時期

ラジオ受信中に乾電池が消耗すると、音声聞こえなくなり、 表示が点滅を始めます。2個とも新しい乾電池に取替えてください。



- 乾電池の持続時間は、裏表紙の定格をご覧ください。
- 乾電池を取出しても約30秒は、メモリー内容を保持しています。その間に新しい乾電池を入れると改めてメモリーする必要はありません。

**乾電池は使いかたを誤ると破裂や破損、液もれのおそれがあります。次のことは必ずお守りください。**

- 新しい乾電池と使用した乾電池は混用しないでください。
- ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
- 火の中への投入や、ショート(短絡)、分解、加熱などしないでください。
- 乾電池は充電式ではありません。
- 同じ種類の乾電池を使用してください。

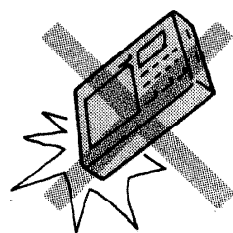
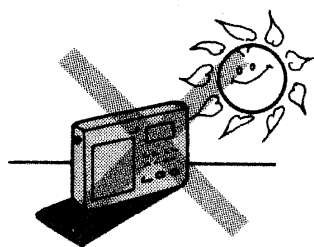
## 自動的に電源が切れてしまったときは

本機は乾電池が消耗すると、時計やメモリーを保持するための保護回路が働き、ラジオの電源が切れてディスプレイに  が表示されます。

音量を上げると電源が切れたり、聞き始めてすぐに電源が切れるときは、乾電池を交換してください。

## 本機について

- 次のような場所での使用や放置は避けてください。
  1. 暖房器の付近など高温になる所  
特に夏季の閉めきった自動車内に放置すると、高温のため変形することがあります。
  2. 風呂場など湿気の多い所
  3. ほこりの多い所
  4. 金属製の机の上、電卓やたばこの銀紙などの金属の近く。
- 本機を落としたり、強い衝撃をあたえないでください。
- キャッシュカードや定期券などの磁気カード類、録音テープ、時計などを近づけないでください。
- 異なる表示をしたり、正常な動作をしない場合は、乾電池を全部取出し、約5分経過後に入れ直してください。
- 本機を0℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、約60分で正常に戻ります。
- 時計精度は室温において月差約1分です。



## 液晶表示について

本機のディスプレイは、液晶を使用していますので極端な高、低温の場所で使用しますと表示が異常になったり、表示速度が遅くなったりすることがあります。(常温に戻せばもとに戻ります。)

## お手入れのしかた

本機が汚れたときは、乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは、布を水でしめらせるか、石けん水を少し布につけてふいてください。ベンジンやシンナーでふいたり、殺虫剤をかけますと、「ひび割れ」や「くもり」を生じることがありますので避けてください。

# アフターサービスについて

## ■保証書（別に添付してあります。）

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間——ご購入日から1年間。

## ■修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、直らないときには次の処置をしてください。

### ●保証期間中は

おそれいりますが、製品に保証書を添えて、お求めの販売店までご持参ください。

保証書の規定に従って販売店で修理させていただきます。

### ●保証期間が過ぎているときは

お求めの販売店に、まずご相談ください。

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

## ■補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後6年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

## ■アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お求めの販売店または最寄りの「ご相談窓口」（別紙ご参照）にお問合わせください。

## 定格

受信周波数：AM；522～1629kHz

NSB1；3.925MHz・6.055MHz・9.595MHz

NSB2；3.945MHz・6.115MHz・9.760MHz

スピーカ：5cm 丸形 8Ω 1個

出力端子：16Ω（別売りインサイドホンRP-HV20使用時）

実用最大出力：パワーレベル HI時 250mW（EIAJ/DC）

パワーレベル NOR時 80mW（EIAJ/DC）

電池持続時間：●スピーカ使用（パワーレベル HI/NOR時）

AM受信時 ；19/27時間（EIAJ）

NSB受信時；18/24時間（EIAJ）

●インサイドホン使用（パワーレベル NOR時）

AM受信時 ；41時間（EIAJ）

NSB受信時；35時間（EIAJ）

（ナショナルネオ《黒》R6P使用時）

電源：乾電池；DC3V（単3形2個使用）

AC ；3V（別売りACアダプタRP-AC3A使用時）

最大外形寸法：115.5(W)×70(H)×25.6(D)mm（EIAJ）

重量：165g（乾電池を含む）

この定格は性能向上のため変更することがあります。

**便利メモ**（おぼえのために、記入されると便利です。）

|               |         |   |   |    |       |
|---------------|---------|---|---|----|-------|
| ご購入年月日        | 年       | 月 | 日 | 品番 | R-039 |
| ご購入店名         | 電話（ ） — |   |   |    |       |
| 最寄りの<br>ご相談窓口 | 電話（ ） — |   |   |    |       |

**松下電器産業株式会社 オーディオ事業部**

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

RQT0690-1S F1189t2081